

オーディオ趣味の主役たる存在 スタンドが楽しみの幅を広げる

Text by 生形三郎 *Saburo Uchikura*

コンパクトスピーカーの魅力は 音楽の中核である中域表現

コンパクトスピーカーの魅力は、なんといっても、ヴォーカルの訴求力と音場感の良さにあると筆者は思う。自身は、大型の4ウエイフロアタイプと、フルレンジを核とした2ウエイブックシェルフ、その両方のスピーカーをリューフ、やはりブックシェルフは他には、やはりブックシェルフは他に代え難い魅力を發揮してくれる。特に、クロスオーバーが巧みに設計された小型スピーカーほど、音楽の中心帯域である中域の表現力に秀でており、音楽を楽しむ上で、決して欠かすことができない存在となっている。また、様々なスピーカーを堪能する意味で、予算面でも設置面でもハンドリングが容易なコンパクトスピーカーは、やはりオーディオ趣味の主役たる存在と実感する。

実際の試聴環境を想定 ニアフィールドで設置

今回の試聴に当たっては、敢えて、ややニアフィールドでのリスニングとなるようにセッティングした。これらサイズのスピーカーは、スピーカー後面にバスレフポートが配されたリアバスレフタイプも多い。その場合、スピーカーは、スピーカーと壁との距離が低音再生に大きく影響する。また、リアルな設置環境の実情として、壁から充分に距離を取れないことが多い。

よつて、実際の設置環境を想定して、スピーカー間と筆者、それの距離は1・5m程度で試聴した。今回皆さんにお届けするのは、その位置で得られた感触レポートである。スピーカー後方の壁との距離は約60cmとなるように、スピーカー背面を基準に毎回セッティング。おそらく、これでもリアルな設置環境としては贅沢な間隔だが、あまりに近すぎると今度は壁からの反射

音の影響が強くなり、正しい評価の阻害となるので、この距離を限度とした。

それぞれの持ち味を発揮した 3種類のスピーカースタンド

今回試したスピーカースタンド3種類の音質効果は著しく、各々のキャラクターが明確で、それぞれ持ち味が楽しめる。まず、基準としたタオック「HST-60H」だが、鍛鉄や鉄粉を使用した、同社ブランド伝統の音が楽しめるもの。音に安定感があり、重心の低い、密度の高い身の詰まつた音だ。

サウンドマジックは、価格を超えた重厚感が特徴のスタンド。実際にかなり重い。支柱の中は穴洞に重量を活かした安定感のある低音域の下支えがあり、その上に、鉄製天板の効果もあってか、中高域に明るく華やかなサウンドがプラスされる印象だ。穴洞をサンド

クライナ「Stage」から得られるのは、均整の取れたリファレンスサウンド。スピーカーそれぞれの個性が面白いほど鮮明に、ありのままの姿で描かれる。実にナチュラルな音が楽しめるのだ。実際筆者はこの取材で試用して、すぐさま自宅への導入を決めた。スピーカーのフラットな評価に最適だからだ。

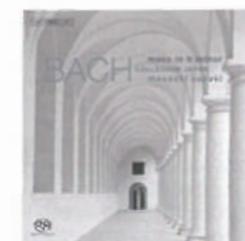
**各モデルの個性を重視し
訴求力の高さを評価する**
スピーカーの評価は、やはり、そのスピーカーならではの音をい



【ヴォーカル(ハイレゾ96kHz/24bit)
「フレイジヤル」ケイコリー(SICP10110
HybridSACD)
※試聴曲はトラック8「Fragile」】



【ジャズ(ハイレゾ96kHz/24bit)
「Notes From New York」Bill
Charlap Trio(Verve)※試聴曲はトラック3「Not A Care In The World」】



【クラシック(ハイレゾ96kHz/24bit)
「J.S.バッハ/ミサ曲口短調」鈴木雅明
指揮、バッハ・コレギュム・ジャパン
(BWV232 HybridSACD)※試聴曲はトラック12「Cum Sancto Spiritu」】

● 試聴音源



【プリメインアンプ】ACCUPHASE「E-270」
(¥300,000/税別)



【SACDプレーヤー】ACCUPHASE「DP-560」
(¥600,000/税別)
※ハイレゾ再生に本機のDAC部を使用

■組み合わせた3種類のスピーカースタンド



■ レファレンスの スピーカースタンド

※専用スタンドの無いスピーカーは本スタンドを使用

① KRYNA Stage

¥90,000(ペア・税別)

※今回の試聴モデル
「S60-2024」の価格

●天板、底板、支柱の高さ等が自由に選択できる。●材質:天板/底板=アルミニウム複合材、支柱=マグネシウム合金(複数のフィンを放射状に装備)+超微粒混合砂を充填●底板は同社のT-PROPやソフトスピーカーをダイアモンド・フォーメーション方式で装着可能●サイズ(S60-2024):天板=200W×280D、底板=240W×320Dmm、高さ=580Hmm●取り扱い:KRYNA(株)

② KRIPTON SD-1

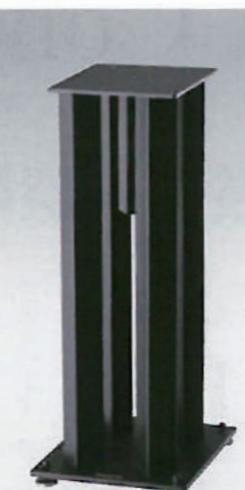
¥54,000(ペア・税別)

●材質:ゴムランバーコア木製支柱(無垢材使用)+重量級オーディオボード(鉄球サンド入り)●仕上げ:黒色ボリュウタン塗装●サイズ:全高=249W×325D×620Hmm、天板=200W×260D×21Hmm、底板=249W×325D×47Hmm●質量:7.5kg●取り扱い:(株)クリプトン

③ SOUND MAGIC RC24B

¥65,000(ペア・税別)

●材質:ローカーボン鋼のブラック仕上げ(梨地のマット塗装)+真鍮削り出し大型スピーカー(直径9.5mm、スピーカー部分長さ21mm)●支柱:中空構造(砂類等の充填が可能)●サイズ:天板=200W×250D×6.4Hmm、底板=254W×305D×9Hmm●スタンド長:610Hmm●質量:15.5kg(1本)●取り扱い:ネットワークジャパン(株)



TAOC HST-60HB

¥94,000(ペア・税別)

方で音色のリアリティとレンジ感を。ウッドベースで低域再生の量感とその反応の良さを判断。B.C.J(試聴トラック:Cum Sancto Spiritu)は、生楽器や肉声の倍音再現力や、ダイナミックレンジが

広いソースを如何に無理なく、破綻無く聴かせるかを判断している。以上、スピーカー&スタンドだ。